

地区名	台東区
研究主題	「自然に親しみ、科学的に問題を解決できる子供の育成」 ～子供の素朴概念を生かし、主体的・対話的で深い学びを通して～
<p>【研究の内容】</p> <p>(1) 児童の素朴概念を生かした授業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「素朴概念」とは日常生活や既習事項から児童がもっている、まだ精緻化されていない概念のことである。児童の発想を生かし、解決の見通しをもって問題を設定することに重点を置いた。 <p>(2) 深い学びとはどのようなものか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験や観察の結果が、日常生活や自然界の出来事とどのように関係するのかをじっくり考え、知識に広がりや深まりをもたせる授業を目指す。 <p>(3) 実技研究会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度はコロナウイルス感染症の影響があり、研究会の持ち方についても工夫をした。まず、研究授業については、事前に本時をビデオ録画し、それを部員で視聴しながら研究協議会を行った。さらに、実技研究会を実施し、安全でかつ児童の学びを深めるための教材や実験の方法について部員同士で学び合い、研鑽を深めた。 <p>【研究授業】</p> <p>年間講師：麻布台学校教育研究所 木下 邦太郎 先生</p> <p>① 12月 「電磁石の性質」 忍岡小学校 光眞 喬 先生</p> <p>【研修・その他】</p> <p>① 9月 理科部年間計画の作成、授業者・役員決定</p> <p>② 10月 講師による講演会「自然に親しみ、科学的に問題を解決できる子供の育成」</p> <p>③ 1月 実技研修会</p> <p>※今年度は、年間4回研究会を実施いたします。</p>	